

小川会長ら協会役員が知事と面談

12月19日（金）に小川敏雄会長、小栗明朗理事長、伊藤壽監事、川瀬健三事務局長の4人で県庁を訪問し、古田肇岐阜県知事と面談しました。面談には内木禎法務・情報公開課長も同席されました。

この面談の趣旨は、今年度新たに就任した小川敏雄会長が知事に就任のご挨拶をして当協会の現状を説明し、ご理解とご支援を得るということでした。

小川会長が就任挨拶に続いて会の設立の経緯・変遷などを説明したあと、特に古文書読解講習会が平成25年度から県の委託事業となり受講者が大幅に増加していることに感謝を述べ、協会の事業について説明を行いました。知事からは県歴史資料館の重要性や、県内へ外国人観光客が増大していることを踏まえた史跡・史料の利用の在り方等についてお話があり、大変有意義な面談となりました。面談終了後、知事にお願いして一緒に写真を撮っていただきました。下はその写真です。



伊藤監事・小栗理事長・古田知事・小川会長・川瀬事務局長